

虹

12月号
(37)

平成22年
11月31日発行
担当者
高木 優希
(新宿1年)

NEWS

中央大会終了!

十一月六日・七日、中央大会が東京芸術劇場中ホールにて行われました。中央地区からは新宿高校、六本木高校が上演しました。そして、六本木高校は関東大会へ推薦されました!おめでとうございませす!大会の運営をした中央委員の方も含めお疲れ様でした!!

審査員特別賞

東京都教育委員会賞

水木京太賞

落合矯一賞

全国高校演劇協議会会長賞

東京都高校演劇研究会会長賞

東京都高校演劇研究会賞
優良賞(上演順)

都立六本木高校
都立羽村高校
日本芸術高等学校
都立深川高校

成蹊高校

都立駒場高校

都立東高校

日本大学第三高校

中央大学杉並高校

新地区委員決定!

今年度の新しい地区委員が決定しました。新しい地区委員の皆さん、これから中央地区一年間よろしくお願います!

委員長

川添駿

副委員長

西嶋優理子(戸山2)

西村由花(駒込2)

内藤賢知(都文館2)

藤松祥子(新宿2)

武藤梨沙(晴海総合1)

東京大学教育学部

付属高校

都立世田谷総合高校

都立新宿高校

榊原記念創作脚本上演賞

都立深川高校

豊博秋記念舞台美術賞

都立羽村高校

米本一夫記念賞

アマチュア創作戯曲賞

原くる(都立六本木)

中央委員会賞

都立六本木高校

広報長

森本雅美(戸山2)

広報

野場圭人(豊山2)

山口雄矢(豊山2)

峯香恋(新宿1)

高木優希(新宿1)

小山千晴(戸山1)

吉田朱里(豊島1)

書記

根岸大樹(駒込1)

城東地区主催 シアターピック

一二月二三日、都立深川高校にて城東地区主催、シアターピックが開催されます。参加費は一人百円です。申込書は「せんたりんく」からダウンロード出来ます。中央地区の人も参加できます。ぜひ参加しましょう。

中央地区 クリスマス公演

一二月二六日、都立向丘高校にて、中央地区のクリスマス公演があります。申込用紙は近く発送されます。是非参加しましょう。

中央地区委員の挨拶①

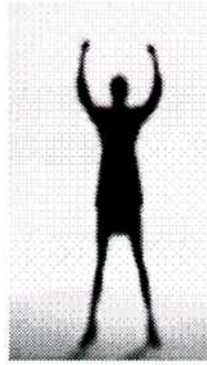
委員長

今年度中央地区委員長に就任しました、暁星高校二年の川添駿です。

先日、地区の委員が選出されましたが、地区の行事や大会において、委員はあくまでも運営や土台作りをする裏方であって欲しい、地区の主役となるのは各校の演劇部員であって欲しいと思っています。

これからの一年はそのことをモットーに、頼れる副委員長共々頑張っていくつもりです。

一年間、よろしくお願いします。



今月の特集

観劇しよう！

僕達演劇部は日々練習の積み重ねをして、演劇という表現に磨きをかけていきます。どうやって上達すればいいのでしょうか？何度も試行錯誤したり、他人に自分の演技を見てもらい、修正してみたり・・・という作業はもちろんのことですが、同じぐらいに演劇を見る事という事も勉強になると思います。

観劇をするという事で一番簡単なのは地区の発表会で他校の劇を見ることです。自分の知る他校の仲間が演じているというのはどこか面白いですよね(笑) 一番近くにあるのはNEWSでも紹介したクリスマス公演です。是非参加して他校の劇を観劇して勉強しましょう!!

地区大会や都大会等ではプロの審査員の方に審査していただきます。自分で見ていて気付かなかった小さな点を気付かされたりしますね。これは自分達の劇についても同じですね。発表後の講評は大切にすべきです。

舞台の形が違くと、どういう工夫を他校はするのか、というのにもみてみるとおもしろいです。

今年度の地区大会で例を挙げてみると、明治学院さんが上演した「気づいてください」では、舞芸さんの舞台の奥行きを使って展開したシーンもありました。戸山高校の「#201」では、会場の非常口をも舞台にするといった演出が見られました。

そして来年一月にある中央大会は東京で開催されます。是非八王子まで観劇しに行きましょう!

全国大会も観に行きたいですね。観に行くのが無理ならば八月に行われる、全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演に行くのも手ではないでしょうか。名前から分かるように全国大会の優秀校が上演するわけです、見に行くしかないでしょう!

ここまで、高校演劇を観劇する、という事で話を進めてきましたが、プロの演劇を観劇するという事も忘れてはいけません。

「えー、プロの公演って高いじゃん?」とか言ってるそのアナタ!! 高校生は安く見られるチャンスがあるんですよ!!

有名なのは、東京芸術劇場の高校割引でしょう。

芸術劇場の芸術監督 野田秀樹が「高校生に高ーくオリテイの作品を!」というありがたい思いから始まったこの割引、千円で利用できる! 利用している人も多いのではないのでしょうか。「大人だっけ見るのにチケットをとるのが大変なプラチナチケットだこの機会、偶然を上手く使ってくれ。」と野田秀樹さんは高校生に紹介しています。

抽選だが、当たる確率は高い(経験上)。利用しない手は無い!(ちなみに次の高校生割引が利用できる作品はNODA・MAP第一六回公演「南へ」です。)

他にも安く見る方法があります。二五歳以下特別価格やU24のチケットで観劇する方法です。今自分の手元にあるチラシの劇の多くがそういったチケットを用意しています。

観劇ではないですが同じ表現として絵や音楽を見るのも同じように勉強になると思います。

絵ならば渋谷に行けば岡本太郎の「明日の神話」が、新宿に行けばゴッホの「ひまわり」が見れます。機会はそこら中に転がっているのですね。色々な物を吸収して、表現としての演劇をもっと追究出来たら、なんて思います。



どうも!!芝居狂こと駒込演劇部ですー。

我が劇部はなんといっても仲がいい!先輩、後輩関係なくみんなで和気あいあいと部活動にとりこんでいます。

顧問は中央地区の人はよくご存知の武石先生!!

陽気なキャラが人気の人ですよー一笑。

地区大会などの会場校としても面識がある人もいます。

現在の部員数は中学と高校で20人くらいです。その中でも2年が多く2010年11月ではなんと9人!!!ひえーっ!!しかし、2年が多い分1年は4人しかいず部長の引き継ぎなどが心配だったり...

やる気のない部員は1人もいず、フェスタ1つ1つを全力で挑んでいます!!!!

全力かつ楽しく。楽しくなきゃ駒込じゃない!

だれもが主演になるチャンスもあり、裏方でも輝けるチャンスがあり。

楽しみ方は1人1人違うと思います。

さーて、駒込劇部はこれからも楽しく元気に全力でがんばっていきますよ!!!!

広報長より

今月の虹はいかがでしたでしょうか。

今年度の「虹」も昨年に引き続き、月一で発行していこうと思っています。

さて、今年度の広報委員は私をのぞき、なんとみな初めて広報を担当します。そのなか今年度のトップバッターを務めたのが、高木君です。去年度の虹をしっかりと引き継ぎ、確実なスタートを踏み出すことができたと思います。

特集「観劇しよう」その通りだと思います。私も本当に観劇は大切だと思います。私たちは芝居を見る機会に恵まれていますから、それを存分に活かすべきです。

ではここで重要なお知らせ!

広告募集!

広報虹では、各学校の校内公演等の宣伝を載せる、広告欄を新たに加える予定です。そこで、宣伝を随時募集します。応募は、①学校名 ②イベント名 ③日時 ④場所 をメールに記し、u_w_prince_3169@yahoo.co.jp までお送りください。

最後に

広報について、意見・要望がありましたら、同じくu_w_prince_3169@yahoo.co.jp まで、お申し付けください。おまちしております。では来月もお楽しみに!